

計画事業番号	00255	事務事業名	北広島市PTA連合会支援事業	担当部署	教育部学校教育課	電話	4823
--------	-------	-------	----------------	------	----------	----	------

【基本情報】

事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		根拠法令等	北広島市PTA連合会補助金交付要綱			
事務事業開始年度	昭和51年		個別計画等	北広島市教育基本計画2011-2020			
〃 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単独区分	単独	新規継続区分	継続

【事業概要】

1 総合計画体系	(第 2 章) 人と文化を育むまち						
	(第 3 節) 家庭・青少年健全育成の推進						
	(施策 1) 家庭の教育力向上への支援の充実						
2 対象	北広島市PTA連合会						
3 目的と内容	児童生徒の健全育成を進めるため、学校単位のPTAの連携を図り、保護者等を対象とした研修会等を実施するPTA連合会の活動を支援する。						
4 実施内容 (手段)	28年度まで	北広島市PTA連合会に補助金を交付 ・市P連活動交流会、母親研修会、研究大会の開催 ・石狩管内PTA連合会単P会長会議、北海道PTA連合会への参加 ・青少年健全育成活動への参加 ・通学路の安全対策、教育環境整備への要望活動					
	29年度	前年と同様であるが、PTA活動を支援する補助金を交付する。					

【事業の計画・実績】

平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
計画	実績	計画	計画	計画	計画	計画	計画
PTA連合会への支援	市PTA連合会に補助金325千円の交付	PTA連合会への支援		PTA連合会への支援		PTA連合会への支援	「第72回石狩管内PTA連合会研究大会」及び「第43回母親研修会」北広島大会の開催

【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成30年度に向けた具体的な方向性			評価区分
前年度 2次評価	現状継続	現状継続とする。			
1次評価	現状継続	児童生徒の健全育成を図るため、学校だけでなく家庭での教育力を高めることが必須であることから、活発なPTA活動の支援が必要である。			
2次評価	現状継続	現状継続とする。			

【事業費の推移】

(単位:千円)

			平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
決算額、当初予算額又は推進計画額			325		325		325		425	
事業額	直接事業費	国支出金	0		0		0		0	
		道支出金	0		0		0		0	
		地方債	0		0		0		0	
		その他特財	0		0		0		0	
		一般財源	325		325		325		425	
	① 合計	325		325		325		425		
人件費 (左側:一般、 右側:再任用)	② 人数(年間)	0.05	0.00	0.05	0.00	0.05	0.00	0.05	0.00	
	③ 1人当り年間平均人件費	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	
	④ =②×③	420	0	420	0	420	0	420	0	
総事業費①+④			745		745		745		845	

【評価指標】

指標名		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
活動指標	①市P連研修会開催回数	回	12	12	12	12
		実績値	2			
	②道P連研修会開催回数	回	1	1	1	1
		実績値	1			
③参加延べ人数	目標値	人	430	430	430	430
	実績値		406			
成果指標	④	目標値				
		実績値				
	①	目標値				
	【指標の定義(算式等)】	実績値				
	②	目標値				
	【指標の定義(算式等)】	実績値				
③	目標値					
	実績値					

【評価項目】

チェック項目	評点	コメント
妥当性 ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか？ ・上位の施策への貢献度は大きいですか？ ・特定の団体の利益に偏っていませんか？ 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	PTA活動は、学校と連携した児童生徒の健全育成に寄与しており、PTA活動の活性化を図るための支援が必要である。
達成度 ・計画どおりに成果があがっていますか？ 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	3	児童生徒に対する保護者としての義務、責任、指導などの家庭教育全般について、研修会や講演会を開催し、意識啓発に役立っている。
成果向上 ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	3	マンネリ化、特定の役員のみでの活動とならないよう、活動内容や役割分担を見直し、積極的なかわりを促す活動を行っている。
経済性 ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありますか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	各種事業の経費として連合会に一括補助を行うことにより、効率的な運営が図られている。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】	<input type="checkbox"/> 法律の義務付けあり	<input checked="" type="checkbox"/> 法律の義務付けなし
------------------------	------------------------------------	---

【民間活力の活用性評価】 (事業担当部局が評価)	<input checked="" type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働が可能である。 <input type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。
-----------------------------	--